

第 13 回中四リンパ腫カンファレンス

症例 1

Classical Hodgkin Lymphoma との鑑別が難しかった高齢者 EBV 陽性びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫の 1 例

住友別子病院 がんセンター

川崎医科大学附属川崎病院総合内科学 4

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病理学

塩出康弘、原田大二郎、亀井治人、山根弘路、安藤翠、吉野正

症例は 74 歳、女性。

右頸部から鎖骨上リンパ節の腫脹を主訴に受診した。PET-CT 検査で、悪性リンパ腫が疑われた後に頸部リンパ節生検が行われ、EBV positive DLBCL of the elderly の診断であった。

Discussion point

classical Hodgkin lymphoma と B-cell lymphoma の診断に関して
“elderly”について

症例 2

急激に巨大腹部腫瘍が増大した B 細胞性リンパ芽球性リンパ腫の 1 例

岡山大学病院 血液腫瘍内科

原本理恵、廻勇輔、黒井大雅、浅野豪、吉岡尚徳、松岡堅市、近藤英生、藤井伸治、品川克至、前田嘉信、谷本光音

34 歳女性。下腹部膨満感を主訴に受診し、MRI 検査で卵巣が疑われた。胸水穿刺細胞診の結果 B 細胞性リンパ芽球性リンパ腫と診断され、hyperCVAD/MA 療法が施行され、4 コース終了した時点での中間評価で CR であった。

Discussion point

LBL の症例で、治療をどうするのか。
化学療法のみ、auto/allo の移植との比較。

症例 3

リンパ腫様胃症 : lymphomatoid gastropathy の 1 例

中国中央病院 内科、臨床検査科

福山市民病院 内科

川崎医科大学附属病院 血液内科

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病理学

高橋寛子、増成太郎、田村朋季、木村耕介、木口亨、瀬崎伸夫、小島研介、園部宏、佐野史典、市村浩一、杉原尚、吉野正

70 歳男性。

上部消化管内視鏡検査にて胃前庭部の 0-IIc 病変を指摘され、生検の結果で PTCL-NOS と診断された。H.pylori 除菌で病変は消失したが、再度出現したために胃切除術が行われ、病変は顕微鏡的に、ごく小範囲に認めるのみであった。免疫組織学的に LyGa に合致する所見であった。

Discussion point

自然消退をしめすリンパ増殖性疾患に関して。

H.pylori、薬剤などとの関係について。

症例 4

関節リウマチに対して MTX 服用中に多発肺腫瘍にて発症した Lymphomatoid Granulomatosis

川崎医科大学附属川崎病院 総合内科学 4、病理部

多林孝之、越智宣昭、山根弘路、物部泰昌、瀧川奈義夫

76 歳、女性。

以前より関節リウマチに対して PSL、MTX の内服加療を受けていた。定期検診で CRP の上昇と、肺腫瘍を指摘された。精査の結果多発肺腫瘍、肺門部リンパ節腫脹と血中 EBV DNA 量の上昇が認められた。

MTX を中止して経過観察中。

Discussion point

lymphomatoid granulomatosis と MTX 関連リンパ増殖症の鑑別。

LYG としての臨床像(LN 腫大、BF 所見など)